

開催当日の新型コロナウィルス感染防止対策

■ 本行事は、日本障がい者スポーツ協会が定めた、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に準じて、以下のとおり、開催当日にかかる新型コロナウィルス感染防止対策を実施します。

□ スタッフの体調確認及び感染防止対策のミーティングの実施

※当日スタッフに対して、体調管理チェック、検温及びマスク着用の確認を行い、行事開催にかかる新型コロナウィルス感染拡大防止対策の打ち合わせを実施します。なお、体調のすぐれないスタッフについては、感染拡大防止のため、参加をお断りいたします。

□ 全てのスタッフのマスクまたはフェイスシールド着用の徹底

□ 体調管理確認コーナーの設置

※参加者受付の前に、体調管理チェック、検温及びマスク着用の確認等を行う体調管理確認コーナーを設置します。なお、体調のすぐれない参加者については、感染拡大防止のため、参加をお断りいたします。

□ アクリル板または透明ビニールカーテンを設置しての受付の実施

□ 手指用の消毒液及び靴用の消毒液の設置

※受付等各箇所に手指用の消毒液を設置します。また、会場入り口に靴用の消毒液を設置します。

□ 洗面所に石鹼及び消毒液の設置、ペーパータオル及び蓋つきのごみ箱を設置

※多目的トイレにも同様に設置します。

□ 会場内にマスク着用やソーシャルディスタンス保持等の張り紙の設置

□ 参加者やスタッフが距離をおくように、目印設置や声掛けの実施

※観客席は、密にならないように、席数を減らします。なお、場合によっては、観客席への入場をお断りすることもあります。

□ 3密を避けるように、スタッフが定期的に巡回し、声掛け、消毒や換気の徹底

□ 片付けの際は、ビニール手袋を着用し、片付け後のスタッフの手洗い及び消毒の徹底

【競技ごとの対策】 ボッチャ(審判養成研修会)

□ 実技で使用するボッチャのボールは、都度消毒して、使用します。

□ ランプは、都度消毒をして、使用します。

□ 審判定具は、都度消毒して、使用します。

新型コロナウィルス感染拡大防止対策 お申込みにあたっての留意事項

- 本行事は、日本障がい者スポーツ協会が定めた、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に準じて、開催します。
参加される皆様は、新型コロナウィルス感染拡大防止対策のため、次の事項にご留意ください。

- 以下の事項に該当する場合、参加をお控えください。
 - ・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクは各自で持参してください。会場内ではマスクの着用をお願いします。
- 会場に、消毒液・手洗い場に石鹼をご用意しています。こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をお願いします。
- 他の参加者・主催者スタッフ等との距離を確保してください。(障がい者の方の誘導や介助を行う場合を除く)
- 大きな声での会話や応援は控えていただきますようお願いします。
- 障がいにより、支援が必要な場合は、当センターにご連絡ください。
- イベント終了後、2週間以内に新型コロナウィルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等についてご報告をお願いします。
- 新型コロナウィルス感染拡大防止のため、必要に応じて、申込書記載の氏名、年齢、住所、連絡先、当日の体温等の個人情報を愛知県の衛生部局に提供することができますので、予めご了承ください。

※会場内では3つの密(密閉・密集・密接)にならないよう、会場内の人数制限を実施します。
また、主催者スタッフも事前の体温測定の実施と体調管理を十分に行い、マスク着用・手袋・フェイスシールド等を着用して対応します。詳細は、開催当日の新型コロナウィルス感染防止対策をご覧ください。